

2026 年 9 月 25 日

市販市場向けカーナビゲーションの生産を 2027 年 3 月までに終了 生産終了後もアフターサービスを提供

パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社（代表取締役社長：永易正吏、本社：神奈川県横浜市、以下、当社）は、市販市場向けカーナビゲーションおよび専用オプション品の生産を、2027 年 3 月までに終了します。

なお、生産終了後も、現在ご使用中のお客様および今後ご購入いただくお客様に安心してご利用いただけるよう、当社保証規定に基づきアフターサービスを提供していきます。

【背景】

当社は、1993 年の市販カーナビ発売以来、30 年以上にわたり業界をリードしてきました。2003 年には「ストラーダ」ブランドを立ち上げ、業界初[※]の高画質ワイド VGA モニター搭載や地上デジタルチューナー標準装備、フローティング大画面ナビなど、先進技術を市場投入し、AV・エンターテインメント機能の進化を通じて、カーライフの楽しさと利便性の向上を実現してきました。また、2011 年にはポータブルナビ「ゴリラ」ブランドも加わり、多様な移動ニーズに応えながら市販カーナビゲーション市場の発展に貢献してきました。

※国内市販カーナビゲーションにおいて。ワイド VGA モニター搭載モデルは 2004 年 10 月、地上デジタルチューナー標準装備モデルは 2006 年 5 月の各発表当時。当社調べ（ウェブ調査）。

一方で、近年、スマートフォンナビの普及に加え、車両におけるコネクテッド対応や車載インフォテインメントシステムの高度化・標準装備化が進展しており、市販カーナビゲーション市場を取り巻く環境は大きく変化しています。また、市販市場においてもディスプレイオーディオの普及が進むなど、お客様の車載情報機器に対するニーズや選択肢は多様化しています。これらの環境変化を踏まえ、当該事業の継続について慎重に検討を重ねた結果、当社は、市販市場向けカーナビゲーションおよび専用オプション品の生産を、2027 年 3 月までに終了することを決定しました。

【主な生産終了製品】

- ・市販カーナビゲーション
- ・市販ドライブレコーダー
- ・市販リヤビューカメラ

【今後の対応】

生産終了後も、対象製品に対する以下の対応を継続します。

- ・地図更新などのソフトウェアサービスの提供
- ・修理・補修対応などのアフターサービス
- ・お客様サポート窓口の継続

なお、生産を終了する製品の品番一覧および各サービスの提供期間・条件など、今後の対応の詳細については、順次、ウェブサイト（panasonic.jp/car）の「商品に関する重要なお知らせ」に掲載予定です。現在ご使用中のお客様および今後ご購入いただくお客様に向け、今後の対応について適切にご案内していきます。

また、本発表後も生産終了まで製品の供給を継続するとともに、販売店および関係会社と連携しながら、市場における安定した供給に努めていきます。

当社は今後も、モビリティ領域における各種事業およびパートナーシップを通じ、お客様およびお取引先の皆様に価値提供を続けていきます。

長年にわたり当社製品をご愛顧いただいているお客様ならびに、販売店・関係各社の皆様に、心より御礼申し上げます。

パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社について

パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社は、日本を本社とし、海外 8 カ国に傘下子会社を有するグローバル企業です。Tier 1 として、国内外の自動車メーカーに、インフォテインメントシステムをはじめとする当社ならではの先進技術を提供し、快適で安心・安全なクルマづくりに貢献しています。企業ビジョンに、世界一の「移ごちデザイン」カンパニーを掲げ、人に寄り添う技術で世界のお客様のご期待にお応えします。

なお当社は、2027 年 4 月 1 日より社名を「モビテラ株式会社」に変更いたします。

<https://automotive.panasonic.com/>

報道関係者様 お問い合わせ先

パナソニック オートモーティブシステムズ株式会社 経営企画センター コーポレートコミュニケーション室

e-mail: press-pas@ml.jp.panasonic.com Tel : 045-939-6103